

3(2) 平成31年度水道事業会計予算の概要について

公営企業として事業を継続するためには、必要な投資を計画的に推進すること、及び投資に必要な資金も含めた適正な利益を確保することが求められます。

また、恵庭市水道事業経営戦略では、安心、安定、持続、環境の4つの経営方針に沿って事業を運営していくこととしています。

これらを踏まえ、平成31年度水道事業では、経営の安定を目的とした事業及び2つの施設整備を中心に運営していくことを目標とした予算を編成しました。

1) 経営基盤の安定



1. 水道事業経営戦略等の見直し

- 平成30年度内閣府補助事業「上下水道一体の事業診断による経営の効率化推進調査」の結果を踏まえ、公営企業経営審議会において今後の水道事業のあり方や将来像を検討し、その結果を反映して水道事業経営戦略を見直します。
- 水道ビジョンについても見直しを行い、水道事業経営戦略に含める方向で検討します。

《予算》 水道事業経営戦略及び水道ビジョン改訂版策定支援業務 6,688千円

2) 施設整備の推進

2. 緊急貯水槽整備事業

- 自然災害に備え、災害に強いまちづくりを目指し、一般会計と連携して、災害時に対応できる緊急貯水槽を恵み野地区に設置します。

《予算》 平成31年度予算4,000千円(総事業費:20,000千円)
債務負担:H32年度 18,000千円(総事業費:90,000千円)

3. 管路整備

- 布設替工事(老朽管耐震化工事、道路改良・下水道整備に伴う工事など)
《予算》 L=5,260m、313,332千円
- 布設工事
《予算》 L=300m、12,672千円
- 配水管実施設計委託業務
《予算》 9,999千円

合 計 336,003千円

